

宇和島 クラブ通信



いっぺんきさいや おいでなせ!

うわじま
牛鬼まつり

7月22日(金)・23日(土)・24日(日)

インターネットでライブ中継!

<http://ushioni.gaina.ne.jp/>

■22日 「ガイヤ!」の掛け声が響き渡る!

初日の22日は「うわじまガイヤカーニバル」が午後2時スタート。きさいやロード・牛鬼すとリーとを会場に、ビートの効いた「ガイヤオンザロード」の激しいリズムに合わせ、コスチュームや振り付けに趣向を凝らした踊り連の競演が繰り上げられます。

■23日 宇和島音頭でしっとり

23日は、午前10時から県警音楽隊による「ふれあいコンサート」が南予文化会館で開かれ、そのあと幼稚園児、小・中学生による「プラスバンド・トランペット鼓隊パレード」がにぎやかに行進。子どもたちが中心になって街頭を練り歩く「子ども牛鬼パレード」が午後1時20分スタート。浴衣姿で南国情緒いっぱいの「宇和島おどり大会」は、午後5時45分からです。

■24日 いよいよ親牛鬼の登場!

最終日の24日は、午後1時20分から、まつりの花形「親牛鬼」が登場。牛鬼すとリーと、きさいやロードから須賀橋元まで豪快に練り歩きます。まつりのハイライト「走り込み」は午後6時50分、趣向を凝らした山車とタイマツ隊が牛鬼すとリーとを出発。勇壮に須賀川へと走り込み、フィナーレを飾ります。

ANA 旅達会員限定ツアー

愛媛うわじま 牛鬼まつりの2・3日間

24日に滞在する人は、ANAの牛鬼パレードに参加できます。また、「牛鬼まつりTシャツ」と「うちわ」をプレゼント!

【出発地】東京・名古屋・大阪発

【料 金】23,500 ~ 33,500円

※上記の料金は、大人1人2日間(基本ホテル・往復基本フライト利用)の料金です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

うわじま牛鬼まつり ツアー

検索

【問合せ先】ANA ☎0570-081-860

「うわじま牛鬼まつり」のお問い合わせは

□宇和島商工会議所 ☎0895-22-5555

□市商工観光課 ☎0895-24-1111

■まつり当日の本部(南予文化会館会議室)

☎0895-23-2170・2171

各地区の夏祭り

●吉田町夏祭り

7月2日 吉田町横堀河原周辺

●三間町納涼大会

8月13日 三間中学校グラウンド

●つしま夏祭り

8月17日 岩松川おまつり河原

宇和島クラブ イベント報告

平成22年度の交流会は、近畿・関東・中部の3地区で開催しました。交流会では、市長より宇和島市の近況報告として、丸山公園野球場完成イベントや高速道路の延伸、甲子園・全国サッカー大会出場などの市内高校生の活躍などを説明させていただきました。

また、会員の皆さまにも多数のご協力をいただいている「ふるさと納税」を活用した事業の紹介も行いました。

近畿では、交流会終了後、近畿愛媛県人会のご協力により、近畿愛媛県人会の「ニューイヤー愛媛2011」の懇親会に参加し同郷の皆さんと親睦を深めました。

関東と中部では、市内郷土料理店 丸水 さんのご協力により、参加していただいた皆さんに宇和島鯛めしを振る舞うことができました。また、宇和島に関するクイズに最後まで正解した方に、真珠のタイピンなどをプレゼントしました。

この交流会は、今年度も開催を予定しています。多くの皆さんにご出席いただき、交流の輪を広げていただきたいと思います。



宇和島のポスターを
お店などに掲示してください

宇和島を全国にPRするために
店内などにいろいろなポスター・
チラシを掲示していただける方を
募集しています。

ご協力していた
だけの方は、ぜひ
宇和島クラブ事務
局までご連絡くだ
さい。



新規会員 募集!

入会金・年会費 無料

宇和島クラブは、年に2回の定期発送(無料)と各地域でブロック交流会を開催しています。

現在の会員数は、855人(6月1日現在)ですが、もっと多くの皆さんと交流の輪を広げたいと考えています。

お知り合いで宇和島出身者や宇和島にゆかりのある方がいらっしゃいましたら、ぜひ宇和島クラブの紹介をお願いします。

【連絡・問合せ先】宇和島クラブ事務局(宇和島市役所総務課内)
〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地
☎0895-24-1111(内線2415・2426) ☎0895-24-1121
✉uwajima-club@city.uwajima.lg.jp

平成22年度交流会

- 近畿ブロック交流会
1月23日(大阪市)
- 関東ブロック交流会
2月5日(東京都千代田区)
- 中部ブロック交流会
2月19日(名古屋市)



東日本大震災への支援について

この度発生しました「東北地方太平洋沖地震」で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。被災されました地域の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに被災地の1日も早い復興を祈念いたしております。今後とも被災された地域の皆様にできる限りの支援を行う予定です。

■主な支援活動

○義援金の受付（3月14日～）

市役所、各支所などに募金箱を設置し、被災地への義援金を募っています。

また、宇和島市連合自治会、宇和島商工会議所、吉田・三間商工会、津島商工会などの市内団体と協力し、募金活動を行っています。

義援金総額 102,832,689円（6月1日現在）

○救援物資の輸送（3月14日～4月4日）

3月14日に宮城県大崎市、15日に宮城県仙台市（新居浜市・四国中央市と共同）、20日と4月4日に宮城県石巻市へ(株)コンキウ、(株)海昇と協力し、救援物資を輸送しました。



○救援物資の受付（3月19日～4月7日）

県との連携により、市民の皆様から水、保存食、おむつなどの救援物資を受け付け、被災地へ輸送しました。

○救援隊の派遣

（1）市災害支援隊の派遣（3月13日～19日）

姉妹都市の仙台市・大崎市に市災害支援隊（消防隊員2名、救急救命士1名、市職員1名）を派遣しました。

（2）災害医療救護班の派遣（3月20日～27日）

県を通じた被災地から要請により、市立宇和島病院職員（医師2名、看護師2名、事務職1名）を宮城県石巻市へ派遣しました。



（3）給水車の配車（3月24日～30日）

姉妹都市の大崎市からの要請により、水道局職員3名を派遣し、給水車1台を配車しました。

（4）災害医療救護班の派遣（5月19日～26日）

医療活動のため、市立宇和島病院職員（医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務職1名）を宮城県石巻市へ派遣しました。

その他にも、被災者の健康相談や心のケアのため保健師を派遣したり、罹災証明発行や避難所支援のために職員を派遣しています。

宇和島の最新情報をお届け！ 登録無料

宇和島市観光協会と愛媛県東京事務所では、宇和島に関する情報や県内のイベント情報をメールで配信しています。ぜひご登録ください。

■U.com（宇和島市観光協会）

【配信内容】市内のイベント情報や方言講座など

【配信日】毎月第2・第4木曜日

【登録方法】

宇和島市観光協会ホームページ (<http://www.uwajima.org/>) から登録することができます。

■愛媛～る TOKYO（愛媛県東京事務所）

【配信内容】首都圏での愛媛県に関するイベントや県内のイベント情報など

【配信日】毎月1日ごろ

【登録方法】氏名（フリガナ）、性別、メールアドレスを記載して、toukyo-jimu@pref.ehime.jpまで（件名は「メルマガ申込み」としてください。）

「I♡Uと言えるまち」 宇和島海の恋人まつり

宇和島から「愛」と「元気」を発信しようと市民が主体となったイベント「宇和島海の恋人まつり」がきさいやロードで開催されました。



吉田高校プラスバンド部の演奏から始まり、商店街の中に設置されたステージでは、宇和島にゆかりのあるアーティストのライブや市内のアパレルショップとサロンが協力してのファッションショー、パール王子コンテスト、パール婚式がありました。

今回で3回目となるパール王子コンテストでは、審査の結果、3代目パール王子に久保文亨さん、準パール王子に田中古典さん、後藤真彦さんが選ばれました。パール王子の皆さんは観光イベントなどで真珠のPRに活躍する予定です。



3代目パール王子 久保さん（中）
準パール王子 後藤さん（左）・田中さん（右）

また、結婚30年を祝うパール婚式では、鈴木隆次さん、計美さん夫婦がタキシードとウエディングドレス姿で登場。隆次さんからの結婚30年目のラブレターを、計美さんは照れながら受け取り、これから一緒にいようと誓い合いました。

そのほかにも、ぶりカツバーガーやパールコロケなど宇和島の特産品を使った出店や、宇和島水産高校の生徒による魚拓体験コーナーなどもありました。



ふるさとCM大賞 2年連続の受賞！



松前総合文化センターで、6回目となる「ふるさとCM大賞えひめ'11」の審査会が開催されました。

県内から24作品が出品され、道の駅みまが制作した「やっぱり！みま米」が、ふるさとCM大賞（年間200回放送）を受賞しました。道の駅みまのお食事処「畦みちの花」で働く女性を中心に、特産品の三間米をテーマに3年連続で出品し、今回の受賞となりました。

受賞した作品は4月以降、主催者の愛媛朝日テレビと系列8局で放送されます。



ホームページでも見ることができます。
愛媛朝日テレビHP (<http://furusatocm.eat.jp/>)

えひめ丸事故10年 「犠牲者忘れぬ」



米ハワイ沖で宇和島水産高校の実習船えひめ丸が緊急浮上した米原子力潜水艦に衝突され沈没、実習生ら9人が亡くなった事故から10年。

犠牲者を追悼する「えひめ丸事故追悼の日」式典が宇和島水産高校とハワイ・ホノルルの両会場で開催され、犠牲者の冥福と船の安全航行を祈りました。

10年目の今回は、慰霊碑横に「四季橋（ミカンの一種）」の木を植樹。色鮮やかな実に「犠牲者を懐み、事故を風化させない」という願いが込められました。

